

さくらぐみだより R6.07.23.(火)

～頑張った！楽しかった！最後の夏まつり～ 発行

06.14.(金)

「もう少しで何がある？」の話し合いから始まった夏まつりに向けての準備。

06.17(月)～

早速、太鼓練習と夏まつりごっこの準備がスタート。



06.24(月)～

少しずつ興味を持つ子が増えていき、あそびの中で製作活動を楽しむように。

お店屋さんをするために、お金作らなきゃ！！

07.03(水)～

屋台ごっこの品物、お金が完成し、さくら組内で夏まつりごっこを楽しむ始める。

お金作り

07.10(水),11(木)

幼児組全体で夏まつりごっこを楽しむ。

お面の帯作り↓

りんご飴の袋詰め↑

夏まつりごっこで本物のお店屋さんを開く。

07.10(水) シャカシャカポテト屋さん (コンソメ、のり塩、チーズ)
07.11(木) チョコバナナ屋さん

なに味が良いですか？

←ポテト袋詰め係
↓味付け係

07.09.(火)～

おみこしの飾りつけスタート。話し合いをして、部屋に飾られていた海の生き物たちを飾りつけすることになり、おみこし～水族館 ver.～完成！



06.25.(火)

初めて全体で合わせてみる。大ホールで練習できることが嬉しく、張り切って参加する子どもたち。



07.04.(木)

全体での練習2回目。1回目の練習以降、中ホールでチームごとの練習を重ねたことで、1回目の時よりも自信を持って参加することができた。

07.08(月)～

入退場の練習が加わり、大ホールでの練習が続く。他クラスの友だちに見られて緊張感が感じられたが、それがいい刺激となったようで、集中して参加する姿が見られた。

07.12(金)

本番！！

07.11.(木)

完成したおみこしを担いで、掛け声と歩く練習！



07.12(金)

いよいよ本番！実際に外でおみこしを担げたことが嬉しい様子。



「なかよしだいこー！！！！！！」



6月中旬から始まった夏まつりへ向けての活動は、製作も太鼓の練習もおみこし作りも、「どうしたい？」の問いかけから子どもたちが自分で考え、意見を出し合い、実際にやってみながら作り上げてきました。

チョコバナナ製作では、去年使用したチョコバナナを実際に分解し、何で作られているのかを自分の目で確かめたり、「お祭りのりんご飴は袋に入ってたよ！」「と、経験したことを取り入れたりして、「これやってみたい」「ここはこうした方がいいんじゃない？」と自分の考えを伝え合い、友だちの考えを認めながら楽しんで取り組む姿に大きな成長を感じながら過ごしていたところです。

何よりも一番頑張った太鼓練習。ゆり組の頃からの憧れが続き、やっと来た自分の出番を喜ぶ子が多く、太鼓練習を楽しみにして登園する子もいました。初めは自信がなかった子、声を出すのが苦手だった子も、楽しそうに練習している友だちを見て興味を持ったり、上手にできると、「すごい！」と友だちに拍手してもらえることが嬉しかったりと、子どもたち同士で刺激し合い、自信をつけ合いながら取り組む姿が印象的です。

練習の時には掛け声がズレたりしても何故か最後のポーズだけは揃っていたさくら組。本番では緊張する表情が多く見られましたが、掛け声も最後のポーズも揃い、本番に強い子どもたちの姿にとっても感動しました。